

2014アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [横浜市立黒須田小学校] 担当教諭名 [雨宮 奈都子] (5年2組 32名)

交流相手国 [アメリカ]

海外学校名 [Van R Butler Elementary] 担当教諭名 [Constance Rogers]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	5の2交流プロジェクト	75
	図画工作	壁画を描こう	10
	道徳	郷土愛、国際理解	2

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	世界遺産と自然、文化
絵に込めたメッセージ	相手の子どもたちの住んでいるところの文化と日本の文化、世界遺産を調べたあと、それが現れるように描いた。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
国が違い、言葉がわからなくても絵を完成させることができること、交流できることが分かった。	相手校が2週間に1回しか授業がないようで、頻繁な連絡がとれなかったのは子どものモチベーションに響いた。また、高学年ということもあり時数もなく、一年を通して十分な活動の時間が取れなかった。インターネットの使い方の問題、費用の問題もあり、子どもの活動を制限することとなった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学習祭での発表	学級総合を行っているが国際理解は学校としても例が少ない試みということで、関心は高かった。学校の紹介などの写真を、保護者の方にも楽しんで見ていただいた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	アートマイルの活動の紹介、説明 自己紹介カードの制作 相手地域のことを調べる	横浜でも取り組んでいる学校があることを知り、興味を持ったようだった。学校としても国際理解は例の少ない取組ということで、意欲をもった。	総合 道徳
情報収集	10月 11月	自分が調べたい日本のテーマ(政界遺産、自然、食など)を調べ、新聞にまとめる。 学習祭での今までの交流、取組の発表	学習祭では、フォーラム記事作成、フォーラム記事紹介、フロリダ紹介、壁画、プレゼント交換についてのグループに分かれて、いきいきと取組を発表した。	総合
テーマ検討	1月	テーマの検討	一人ひとり下絵の案をだし、みんなで見合ってよいものを取り入れた。友達の良さを伝えあうことができた。	総合
制作	1月	グループごとに下書き、制作	初めてのことで、楽しそうに取り組んでいた。グループごとに協力し、全員が活躍することができ、達成感を味わうことができた。	図工
鑑賞	3月	壁画、プレゼントの鑑賞	壁画とともにプレゼントも届いた。壁画に描かれているものや色使いの違いを感じとっていた。プレゼントを見て、日本らしいものを送りたいと家から持ってきていた。	総合

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	3	調べ学習を通して知識は増えたが、自分ごととしてとらえられたとは思えない。
異文化の理解	A	4	生活、文化の違いを感じ取っている様子が見とれた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	C	4	言葉が繋がらない、会えない相手にどう接したらいいかを考えることができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	保護者・在校生への発表という機会で、必要な情報の収集、整理、発信を適切に行うことができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	グループ活動を取り入れたことで友達の良さを発見することができた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	同上
学習を追究する意欲	B	4	自主的に調べてくる子がいた。自分で課題を決め、追求する能力が身についた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	C	4	構図を考えるときに、何を取り入れたらいいか活発な話し合いができた。
作品を鑑賞する力	B	3	十分な時間がとれなかった。